

契 第 34 号  
平成 26 年 4 月 30 日

総社市再出発制度改革委員会委員長 様

総社市長 片 岡 聡 一

総社市の再出発に向けた入札・契約その他制度の改革について（諮問）

本市の入札・契約制度は、公平性、透明性、競争性の確保を図る観点から、電子入札の導入、くじによる最低制限価格の設定などを取り入れ、適宜制度改革を行ってきたところです。

一方で、昨年 11 月以降に 3 名の市職員が官製談合防止法違反容疑で逮捕されたことにより、本市の入札・契約制度、職員のコンプライアンス意識の徹底などに市民から厳しい声が届いており、早急に信頼を回復するための抜本的な改革を進めていく必要があります。

こうした状況を踏まえ、貴委員会におかれましては、

- 1 改めて全職員に対して不当要求等の調査を行うので、その結果を踏まえ、御審議いただきたい。
- 2 市議会官製談合再発防止調査特別委員会の提言、国が示す公共工事の入札及び契約の指針を踏まえ、御審議いただきたい。
- 3 再発防止策として、二度とこのようなことが起こらないような方策について、厳しくハードルの高い仕組みづくりを、御審議いただきたい。

以上 3 点を踏まえ、様々な角度から幅広く検討していただき、今後の入札・契約制度等の改革指針となるものを、お願いしたいと考えております。

なお、答申につきましては、平成 26 年 10 月末までにお願いたします。